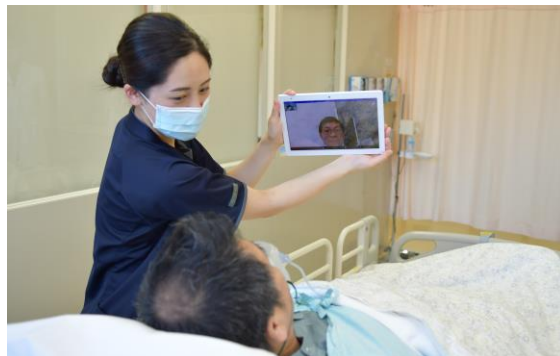


タブレットを使用したオンライン面会により、入院患者と家族のコミュニケーション改善に貢献する
「遠隔応対ソリューション」を東京医科歯科大学病院に納入



東京医科歯科大学病院 集中治療室（ICU）におけるタブレットを使用したオンライン面会の様子

シャープは、入院患者と家族のオンライン面会に活用できる「遠隔応対ソリューション」を、国立大学法人 東京医科歯科大学（学長：田中 雄二郎）が運営する東京医科歯科大学病院（所在地：東京都文京区、病院長：内田 信一）に納入します。

「遠隔応対ソリューション」は、スマートフォンやタブレットを使用し、“非接触”での対話を支援するソリューションです。昨今の感染症の流行により、対面での面会が制限され、入院患者とその家族の心理的な負担が増えています。この課題の解決に向け、当社と東京医科歯科大学は2021年5月より、東京医科歯科大学病院において、本ソリューションを活用したオンライン面会の実証実験を実施。これまで、計31組の集中治療室（ICU）入院患者と家族の協力を得て、本ソリューションによるコミュニケーション改善効果の検証を行ってきました。

本実証実験では、多くの患者と家族の間で週2回以上のオンライン面会が実施されたほか、家族に行ったアンケート※1では、「機器操作性」「病状理解のための動画通信の有用性」「心理的距離の近さ」「総合満足度」などの全項目の平均点が、5点満点中4点以上と高評価を獲得。自由回答欄でも、「オンラインで面会できて安心した」「電話では伝わらない表情を見ることができ、力になった」など多数の肯定的意見が寄せられました。また、感染症の流行収束後も、遠方に住み頻繁な来院が難しい家族との面会に本ソリューションの活用が見込まれることから、今般の納入に至りました。

当社は本ソリューションの提案を通じ、医療現場における課題解決に貢献してまいります。

納入サービスおよび機器	納入場所	納入日
遠隔応対ソリューション、 当社製タブレット 計11セット	東京医科歯科大学病院 医療連携支援センター（東京都文京区）	2022年7月22日

※1 東京医科歯科大学が、2022年3月31日までに実証実験後の患者家族19人を対象に実施し、18人から回答を得たもの。

遠隔応対ソリューションに関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
http://k-tai.sharp.co.jp/business/remote_response_solution/

【 ホームページ 】 <https://corporate.jp.sharp/>（画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>）

【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

【 お客様お問い合わせ先 】 お客様ご相談窓口 biz-tablet@sharp.co.jp